

様式第 2 号（第 9 条関係）

会議録

会議の名称	令和 6 年第 1 回ふじみ野市スポーツ推進審議会			
開催日時	令和 6 年 9 月 1 3 日（金） 開会時刻 午後 5 時 閉会時刻 午後 7 時 3 0 分			
開催場所	本庁舎 5 階 A 大会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	会長	森 浩寿	委員	杉本 佳久
	副会長	風間 清武	委員	渡部 美和
	委員	大脇 三成	委員	工藤 陽介
	委員	篠島 幹昌	委員	本川 秀知
	委員	平澤 奈古	委員	松本 元明
	委員	八尾 陽夏		
会議の議題	(1) 会長・副会長の選出について (2) 令和 6 年度スポーツ推進審議会のスケジュールについて (3) 令和 6 年度の事業実績と主な取組みについて (4) 各スポーツセンターの空調使用料について			
会議の公開又は非公開の別	公開			
傍聴人の数	0 人			
会議の内容	別紙のとおり			
会議資料	【資料 1】 令和 6 年度スポーツ推進審議会スケジュール 【資料 2】 令和 6 年度の事業実績と主な取組み 【資料 3】 市内スポーツ施設の空調設備利用料金について（アリーナ編） 【資料 4】 各施設の暑さ指数 【資料 5】 近隣自治体の状況 参考資料 1 スポーツ推進審議会委員名簿 参考資料 2 ふじみ野市スポーツ推進審議会条例			
事務局	市民活動推進部 文化・スポーツ振興課			
議事の確定	確定年月日	令和 6 年 9 月 3 0 日		
	記名押印 又は署名	役職名 会長 森 浩寿		

別紙

(会議の経過)

発 言 者	議 題 ・ 発 言 の 要 旨 ・ 決 定 事 項
事務局	1 開会
	2 委嘱
	3 あいさつ
	4 議事
	議題 1 会長・副会長の選出
事務局	議題 2 今後のスケジュール確認
	令和 6 年度のスポーツ推進審議会スケジュールについて、事務局より説明。
	第 1 回審議会は本日実施。
	第 2 回審議会は 10 月予定で、空調利用料に関する審議。
	第 3 回審議会は 2 月予定で、空調工事および体育館の改修工事に関する進捗報告を含む。
	議題 3 令和 6 年度の事業実績と取り組み
	令和 6 年度の事業実績として、次の活動を報告
	1. 健康フェア：山崎勇喜氏をゲストに招き、ウォーキングイベント等を実施し、188 名が参加。
	2. ラジオ体操事業：イオン大井店とイオンタウンふじみ野で実施し、合計で約 1,500 名が参加。また、自治組織の夏季ラジオ体操も 18 自治組織で実施。
	3. スポーツ活動地域支援事業：中学生を対象に 6 種目のスキルアップ型部活動を実施。
	4. まぜこぜ運動会とクラブ：障害の有無や国籍を問わず、誰でも参加可能なイベントを実施。
	5. オリンピック関連イベント報告
	7 月に開催されたオリンピック関連のイベントの「ふじみんピック」について
	アーチェリーやボート体験、フェンシング体験などを実施。多くの子どもと保護者が参加し、盛り上がったイベントとなった。オリンピック・パラリンピックへの関心を高めるための取り組みが

発 言 者	議 題 ・ 発 言 の 要 旨 ・ 決 定 事 項
平澤委員	行われた。 本当に次から次へと参加のお子さんたちが来て、体験用のアーチェリーの道具と、あとはおもちゃのまぜこぜ運動クラブで使っているおもちゃのユニットを用意したのですが、1 歳半くらいの女の子をお母さんも手伝いながら手に持って矢を放つなど日本最年少のアーチャーじゃないかというような体験者も来てくださり、本当に盛り上がった 1 日だった。
篠島委員	6. スポーツ推進事業の進捗 スポーツ推進事業の進捗については、バスケットボールをはじめ、すべての競技で好評となっているが、特に、剣道で好評を得ています。今後も月に 1 回のペースで合同部活動を実施していく予定。
事務局	議題 4：各スポーツセンターの空調使用料について 事務局より説明があり、資料 3 を基に各スポーツセンターの空調使用に関する利用料金の設定について検討を依頼。 1. 空調設置の目的 熱中症対策：スポーツ推進計画の一環として、熱中症リスクが高まる夏季の安全な運動環境を整備することが目的。令和 3 年から 5 年の 3 年間のデータによると、暑さ指数が 21 を超える日が頻繁に発生しており、空調設備の設置が急務。 避難所機能の強化：有事の際の避難所として、適切な環境を提供できるよう空調設備を導入する必要。 2. 空調設備の現状と導入計画 現在、ふじみ野市内の小中学校体育館や総合体育館の多目的室等では既に空調が導入されている施設もありますが、今回新たに駒林体育館、上野台体育館、総合体育館アリーナに順次空調設備の設置を予定。 工事はまず駒林体育館から始まり、次に上野台体育館、総合体育館の順に実施予定。工事中の利用者への不便を最小限に抑えるため、閉館期間を調整している。 3. 空調料金の設定方法について 学校開放での利用料金は 1 時間あたり 500 円で運用されていますが、スポーツセンターの空調料金については未設定。 総合体育館の多目的室ではコイン式で 1 時間 500 円の空調料金を徴収しており、最近設置された武道館では面積に応じて 1 時間 250

発 言 者	議 題 ・ 発 言 の 要 旨 ・ 決 定 事 項
	円が徴収されている。 4. 近隣自治体の調査結果 近隣 25 施設の調査結果を基に、空調の使用料金や運用方法を比較。 調査結果から、施設の管理者が空調のオン・オフを決めるケースや、利用者が決定するケースがあり、空調料金の徴収方法についても、施設利用料に含める場合と、別途徴収する場合等があった。 5. 空調料金の算出方法 年間ランニングコスト（エアコンの電気代・保守費用等）を基に、1日あたりのコスト、さらに1時間あたりのコストを算出し、これを空調料金とする予定。計算に際し、空調の稼働率や季節ごとの使用状況を考慮し、実際の運用に適した料金設定を模索中。 委員からの意見徴収。
大脇委員	夏季と冬季の区別：熱中症対策としての空調利用と、冬季の暖房利用では利用目的が異なるため、料金設定にも配慮が必要なのは。
事務局	空調利用料が高額になることで利用者が我慢して使用しなくなることを避けたいと思っている。目的としては、熱中症対策も含まれており、なるべく利用しやすい料金設定を考えています。施設利用料に空調料を含める方法も一つとして考えている。
大脇委員	稼働率の考慮：夏季は空調のフル稼働が想定されるが、冬季は部分的な使用が多いことを踏まえ、稼働率に応じた料金設定が適切であると考えられる。
事務局	空調利用の時間帯（夏場・冬場・朝・夜など）についても議論。体育館ではほぼ常に誰かが利用しているため、部分的な冷房では対応できない可能性がある。全面的な空調利用を検討する必要があると考えている。
	料金負担の公平性：利用者全員に空調費用を負担させる方式と、利用者の希望に応じて料金を徴収する方式のメリット・デメリットを議論。
篠島委員	空調を使用しなくてもいいという利用者に対しても一律に料金がかかる場合の不公平感に疑問の声があがることが考えられる。
事務局	近隣自治体との料金比較及び、富士見市や三芳町との比較結果と

発 言 者	議 題 ・ 発 言 の 要 旨 ・ 決 定 事 項
風間副会長	しても料金が他自治体より現状も安価になる。ただ、料金が2倍になると、負担感を感じる人が出てくる可能性がある。 昨年第2運動公園で行われた新体操の発表会の際は、すごく寒い日で、そんな中でレオタード1枚の子どもたちをみて、暖房入れてあげたいなと感じた。
八尾委員	ジムに通うメリットとして、ポスターチラシでシャワーや冷房、暖房などもセットで使えるよ。と書いてあるので、そういったものを民間から吸収して説明に反映し、納得の方向にできればなと思っていたのですが、やっぱり数字的なところの説明をもっとしろという声が聞かれるようなので、どうしたらいいものかなという意見です。
本川委員	料金を含め一律での徴収が良いと思う。料金体系については、様々研究いただいてお示しいただきたい。
工藤委員	料金を含め一律での徴収が良いと思う。
渡部委員	練習が始まる前に床が冷たくなければ、その方が良いと思うので、夏場も冬場も基準的な温度を設定し、お金を含めて徴収することが望ましいかなと思う。
平澤委員	まだまだその熱中症の怖さっていうのが知られていない。気温が高い中でスポーツをすることがどのぐらい危険なのか、また、寒い体育館でいきなり運動を始めると怪我のリスクが増えること、暖房のオン・オフをこまめにしたり、一面だけつけたりするよりも連続でつけた方が効率的だよと言ったようなことなどを説明していくことがよい。
篠島委員	長い目でみると、大規模改修や空調工事を行う今が改定の時期なのではないか。
大脇委員	稼働基準については幅を持たすよう設定すべき。
松本委員	
風間副会長	様々お話を聞く中で、2倍で問題はないのではないかなと思う。
森会長	空調を付けたことでさらに練習がはかどることもあるのでは。 WBGT 値については、35 以上の上の絶対に中止という基準もあるため、説明の際にはそこを削らないようにしてほしい。 5 閉会

発 言 者	議 題 ・ 発 言 の 要 旨 ・ 決 定 事 項
	まとめ： 引き続き、空調料金の設定方法について議論を深め、特にランニングコストや稼働率を考慮した料金試算に基づく具体的な提案。各自治体との比較を元に、公平な料金設定を行う